

令和4年度 西都児湯森林管理署 公共工事契約状況

令和5年1月5日

分任支出負担行為担当官
西都児湯森林管理署長 富永 雄二

工 事 名		施 工 場 所		工事種別	工事概要	入札方式
尾鈴（石河内）治山工事（関連災）		宮崎県児湯郡木城町尾鈴（石河内）地内		治山工事	山腹工 箇所数 1.0箇所 面積 0.08ha	一般競争入札 （総合評価落札方式）
予定価格（税抜き）	調査基準価格（税抜き）	契約年月日		契約相手方の商号又は名称及び住所		
31,001,000円	27,885,300円	令和4年12月27日		宮崎県児湯郡木城町大字椎木4752-1 株式会社 桑原建設		
契約金額（税抜き）	工事着手の時期	工事完成の時期				
30,000,000円	令和5年1月	令和5年9月				

○予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第73条の規定に基づく競争参加資格

別添「入札公告」のとおり

○競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由

別紙「競争参加資格確認結果書」（別添1）のとおり

○入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額

別紙「入札執行調書」（別添2）のとおり

○予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳

別紙「工事積算内訳書」（別添3）のとおり

入札公告（森林土木工事）（総合評価落札方式）

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。

令和4年11月30日

分任支出負担行為担当官
西都児湯森林管理署長 富永 雄二

1 工事概要

- (1) 工事名 尾鈴(石河内)治山工事(関連災)
- (2) 工事場所 宮崎県児湯郡木城町尾鈴(石河内)地内（水源かん養保安林）
- (3) 工事内容 山腹工 0.08ha
- (4) 工期 契約締結日の翌日から令和5年9月13日まで
（工期は、「4週8休」を標準として設定）

令和5年2月21日（工事着手期限）までに工事を開始すること。

本工事は、受注者の施工体制の確保及び建設資材の確保を図るため、余裕期間を見込んだ工事であり、工事着手期限までの間で、受注者は工事の着手日を任意に設定することができる。

契約締結の日から工事着手日の前日までの間は余裕期間となり、余裕期間内は技術者を配置することを要しない。

また、余裕期間内に施工体制等の確保及び建設資材の確保が図られた場合は、監督職員との協議により工事着手できるものとする。なお、余裕期間内に工事着手した場合においても、工期の終期の変更は行わない。

- (5) 本工事は、総合評価落札方式（簡易型）における提出資料の簡素化（技術提案の施工計画の省略）や技術審査・評価の効率化を図り、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する工事である。
- (6) 本工事は、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式の工事である。
- (7) 本工事は、入札等を電子入札システムにより行う対象工事である。なお、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。

(8) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成12年法律第104号)に基づき、分別解体及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務づけられた工事である。

(9) 本工事は、賃上げを実施する企業に対して総合評価における加点を行う工事である。

(10) 本工事は、翌年度にわたる債務負担に係る承認を得、予算執行手続きが整ったことを条件とする工事であり、入札日までに予算執行手続きが整わなかった場合は、本工事の入札の執行を中止する場合がある。

(11) 本工事は、週休2日を促進するため、現場閉所による週休2日に取り組むことを前提として直接工事費及び間接工事費の一部を補正して実施する試行工事(受注者希望方式)である。

契約締結後、工事着手前に週休2日の取組について協議して実施するものとし、その取組状況に応じ林野庁工事成績評定要領(平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知)に基づく工事成績評定(以下「工事成績評定」という。)において評価を行うとともに、「森林土木工事における週休2日の取組実績証明書」を発行する。

なお、現場閉所が4週8休以上でない場合は、現場閉所状況等に応じて請負代金額を変更するが、工事成績評定においてマイナス評価は行わない。

(12) 本工事は、令和4年3月1日以降の労務単価を適用した工事である。

詳しくは九州森林管理局ホームページ

https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/tisan/announce/sekisan_kouhyou.html#290327

を参照すること。

(13) 本工事は、令和3年度積算基準に基づくものであるが、令和4年3月29日に「令和4年4月から適用する森林整備保全事業設計積算要領等に係る取扱いについて」(令和4年3月29日付け3林整計第900号林野庁森林整備部計画課長通知)が通知されたことを踏まえ、工事の発注者又は受注者は、国有林野事業工事請負契約約款第63条の規定に基づき、次の方式により算出された請負代金額等に変更する協議を行うことができるものとする。

変更後の請負代金額等 = $P_{\text{新}} \times k$

この式において、「 $P_{\text{新}}$ 」及び「 k 」は、それぞれ以下を表すものとする。

$P_{\text{新}}$: 新積算基準により積算された予定価格に相当する額(単価は入札書の受付開始の日のもの)

k : 当初契約の落札率

(14) 本工事は、「共通仮設費のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用(以下「実績変更対象費」という。)について、工事実施にあたって不

足する技術者や技能者を広域的に確保せざるを得ない場合も考えられることから、契約締結後、労務者確保に要する方策に変更が生じ、森林整備保全事業設計積算要領に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更する試行工事である。

営繕費：労務者送迎費、宿泊費、借上費

（宿泊費、借上費については、労務者確保に係るものに限る。）

労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用

2 競争参加資格

- (1) 「予算決算及び会計令」(昭和22年勅令第165号)第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、第70条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 九州森林管理局における土木一式工事に係るB、C又はD等級の一般競争参加資格の認定を受けていること。ただし、D等級においては資格点数が1,000点以上の格付者であること(注：B等級の場合は削除)。「会社更生法」(平成14年法律第154号)に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」(平成11年法律第225号)に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者については、手続き開始の決定後、九州森林管理局長が別に定める手続きに基づく一般競争参加資格の再確認を受けていること。)
- (3) 「会社更生法」に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者(上記(2)の再確認を受けた者を除く。)でないこと。
- (4) 平成19年度以降公告日の前日までに元請として、次に示す森林土木工事を施工した実績を有すること(共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。)

なお、当該実績が森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長(以下「森林管理局長等」という。)が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、「林野庁工事成績評定要領」(平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知)第4の3に規定する工事成績評定表の評定点合計(以下「評定点合計」という。)が65点未満のものを除く。

経常建設共同企業体にあつては、全ての構成員が上記の基準を満たす施工実績を有すること。

- ・ 森林土木工事：①治山関係事業における溪間工事及び山腹工事
②林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事

③林道規定に定める自動車道2級以上に相当する作業道の新設工
事
のうち①が該当する工事

(5)「建設業法」(昭和24年法律第100号)に基づく「主任技術者又は監理技術者」(以下「主任(監理)技術者」という。)の配置については、次に掲げる基準を満たす主任(監理)技術者を配置できること。

ただし、本工事において、現場施工に着手するまでの期間及び工事完成後、検査が終了し事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、必ずしも主任技術者又は監理技術者の専任の配置は要しない。

- ① 技術士(建設部門又は森林部門(選択科目を「森林土木」とするものに限る。))、2級土木施工管理技士、2級建設機械施工技士又は林業技士(森林土木部門に限る。)以上の資格を有する者であること。
- ② 平成19年度以降公告日の前日までに、森林土木工事において、次の職務の経験を有する者であること。ただし、交代等により全工期(余裕期間は除く)のうち半分未満の経験を有する者は該当しない。

なお、当該実績が森林管理局長等が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、評定点合計が65点未満のものを除く。

ア 主任(監理)技術者

イ 主任(監理)技術者の下で行った工程管理、出来形管理、品質管理及び安全管理のうち、いずれか2以上の職務の経験のある者

ウ 現場代理人

- ・森林土木工事：①治山関係事業(溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事)の工事
②林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事
③林道規程に定める自動車道2級以上に相当する作業道の新設工
事
のうち、いずれかの工事

③ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

ただし、監理技術者の行うべき職務を補佐する者として、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者等を除く基準をすべて満たす者を当該工事現場に専任で配置する場合は、2現場を限度として兼務できることとする。

なお、主任技術者の専任に係る取り扱いについては、工作物に一体性若しくは連続性のある工事又は施工にあたり相互に調整を必要とする工事で、かつ、工事の施工管理区域間隔が10km程度又は移動時間60分程度の接近した場所において、同一

の建設業者が施工する場合には、建設業法施行令第27条第2項が適用できるものとする。

この場合において、主任技術者が管理することができる工事の数は、専任が必要な工事について、原則3件程度とする。(監理技術者には適用しない)

- (6) 競争参加資格確認申請書、競争参加資格確認資料及び総合評価資料(以下「申請書等」という。)の提出期限の日から開札の時までの期間に、九州森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領の制定について」(昭59年6月11日付け59林野経第156号林野庁長官通知)に基づく指名停止を受けていないこと。
- (7) 森林管理局長等が発注した森林土木工事で、過去2年間(令和2年4月1日から令和4年3月31日まで)に完成した工事で工事成績評定を受けた工事がある場合においては、当該工事に係る評定点合計の平均が65点以上であること。
- (8) 上記1に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。
- (9) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと(資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。)(入札説明書を参照のこと。)
- (10) 「建設業法」に基づく本店又は支店若しくは営業所が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。
また、経常建設共同企業体として資料を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。
- (11) 「農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について」(平成19年12月7日付け19経第1314号大臣官房経理課長通知)に基づき、警察当局から部局長に対し、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- (12) 以下に定める届出の義務を履行していない建設業者(当該届出の義務がない者を除く。)でないこと。
- ・健康保険法(大正11年法律第70号)第48条の規定による届出の義務
 - ・厚生年金保険法(昭和29年法律第115号)第27条の規定による届出の義務
 - ・雇用保険法(昭和49年法律第116号)第7条の規定による届出の義務
- (13) 下請契約等からの社会保険等未加入建設業者の排除等
工事を施工するために締結した全ての下請契約について、受注者は、原則として、社会保険等未加入建設業者を下請契約の相手方にすることはできない。(ただし、適

用除外者は除く。)

3 競争参加資格の確認等

(1) 本競争の参加希望者は、上記2に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書等を提出し、分任支出負担行為担当官から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。

(2) 申請書等の提出期間、場所及び方法

- ① 提出期間：令和4年12月1日から令和4年12月14日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9時から17時までとする。
- ② 場 所：〒881-0033 宮崎県西都市大字妻909-5
西都児湯森林管理署総務グループ
電話 0983-43-1377
- ③ その他：電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、郵送又はFAXによるものは受け付けない。ただし、承諾を得て紙入札による場合は②の場所に持参すること。

(3) 申請書等は入札説明書により作成すること。

(4) 上記(2)に規定する期限までに申請書等を提出しない者又は競争参加資格がないと認められた者は本競争に参加できない。

(5) 省略を認める書類

過去2年間（令和2年4月1日から令和4年3月31日まで）に完成した工事で森林管理局長等発注の森林土木工事に係る工事成績評定通知書（写）の添付については、本公告による競争参加資格申請が今年度の2回目以降の申請であり、既に前回までの申請書に添付している場合には、様式に工事名、工事成績評定点等を記載した上で「○
○森林管理（局、（支）署）令和○○年○○月○○日入札の○○工事において提出済み」と記載すれば再度の添付を要しない。（入札説明書を参照のこと）

4 施工体制確認型総合評価落札方式に関する事項

(1) 施工体制確認型総合評価落札方式の仕組み

本工事の施工体制確認型総合評価落札方式は次の方法により落札者を決定する方式とする。

- ① 入札説明書に示された競争参加資格を満たしている場合に、標準点100点を付与する。
- ② 上記3(1)の総合評価資料により示された実績等により最大30点の加算点及び最大30点の施工体制評価点を付与する。
- ③ 付与された標準点、加算点及び施工体制評価点の合計を当該入札者の入札価格で除して算出した値（以下「評価値」という。）を用いて落札者を決定する。

その評価項目等の概要は、次に示すとおりとするが、具体的な技術的要件及び入札の評価に関する基準等については、入札説明書において明記している。

(2) 評価項目

評価項目は、次に示すとおりである。

- ① 施工能力等に関する事項
- ② 信頼性・社会性に関する事項
- ③ 施工体制（品質確保の実効性、施工体制確保の確実性）に関する事項

なお、①及び②の項目で最大30点の加算点、③の項目で最大30点の施工体制評価点とする。

(3) 落札者の決定の方法

入札参加者は価格をもって入札する。標準点に加算点を加えた点数をその入札価格で除して得られる評価値（評価値＝{(標準点＋加算点＋施工体制評価点)／(入札価格)}）を算出し、次の条件を満たした者のうち、算出した評価値が最も高い者を落札者とする。ただし、予定価格が1千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件をすべて満たして入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

- ① 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
- ② 評価値が標準点（100点）を予定価格で除した数値「基準評価値」を下回らないこと。

5 入札手続等

(1) 担当部局

〒881-0033 宮崎県西都市大字妻909-5
西都児湯森林管理署総務グループ
電話 0983-43-1377

(2) 入札説明書等の配布期間、場所及び方法

入札説明書等（図面類を含む。）は、本公告の日から入札日の前日までの期間において電子入札システムを用いて入手できる。

なお、電子入札システムによりがたい場合は次に掲げるところによる。

- ① 配布期間：令和4年11月30日から令和4年12月22日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9時から17時まで（12時から13時までを除く。）とする。
- ② 場所

〒881-0033 宮崎県西都市大字妻909-5

西都児湯森林管理署総務グループ

電話 0983-43-1377

- ③ 図書類は閲覧によること。
- ④ 配布資料は無料である。

(3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札方式による入札書を持参すること。なお、郵送等による提出は認めない。

- ① 電子入札システムによる入札の締切りは、令和4年12月23日9時30分。
- ② 紙入札方式により入札の締切りは、令和4年12月23日9時30分とし、西都児湯森林管理署会議室において入札。
- ③ 開札は、令和4年12月23日9時35分に、西都児湯森林管理署会議室において行う。
- ④ 紙入札方式による入札の執行に当たっては、分任支出負担行為担当官により競争参加資格があると確認された旨の通知書の写し及び委任状がある場合は委任状を持参すること。

6 その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

- ① 入札保証金 免除
- ② 契約保証金 納付（保管金の取扱店 日本銀行（宮崎代理店））。ただし、金融機関又は保証事業会社（「公共工事の前払金保証事業に関する法律」（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証会社をいう。）の保証（取扱官庁 西都児湯森林管理署）をもって契約保証金の納付に代えることができる。

また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。

(3) 工事費内訳書の提出

第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システムにより提出すること。紙入札方式による場合は、入札書とともに工事費内訳書を提出すること。

なお、当該工事費内訳書の提出のない者のした入札、及び不備等があった者の入札は無効とする。

(4) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書等に虚偽の記載を行った

者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

(5) 配置予定主任（監理）技術者の確認

落札者決定後、財団法人日本建設情報総合センターの「工事实績情報システム（CO RINS）」等により配置予定の主任（監理）技術者の専任制違反の事実が確認された場合には、契約を締結しないことがある。

なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合のほかは、配置予定主任（監理）技術者の変更は認めない。

(6) 低入札価格調査を受けた者と契約する場合は、建設業法の定めにより配置する技術者とは別に2の(5)に定める要件と同一の要件を満たす技術者を専任で1名現場に配置することとする。

(7) 契約書作成の要否
作成を要する。

(8) 関連情報を入手するための照会窓口
上記5(1)に同じ。

(9) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加
上記2(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3(2)により申請書等を提出することができる。ただし、競争に参加するには、開札の時に於いて、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(10) 申請書等の内容のヒアリング
原則として行わない。ただし、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。

(11) 施工体制確認のためのヒアリング
施工体制確認のためのヒアリングを実施するとともに、その際、追加資料の提出を求めることがある。

(12) 本案件は、入札及び資料の提出等を電子入札システムにより行うものであり、詳細については、入札説明書及び電子入札システム運用基準（平成16年7月 林野庁）による。

(13) 本公告に係る森林土木工事請負契約における契約約款は、こちらからダウンロードされたい。

詳しくは当森林管理局のホームページ

http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/kouhyou/keiyaku_yakkan/index.html

を確認すること。

なお、上記ダウンロードをもって契約約款の交付に代え、契約約款の交付日は本公告日とする。

(14) 農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、「農林水産省発注者綱紀保持規程」(平成19年農林水産省訓令第22号)第10条及び第11条にのっとり、第三者から以下の不当な働きかけを受けた場合は、これを拒否し、その内容(日時、相手方及び働きかけの内容)を記録し、同規定第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会(以下、「委員会」という。)に報告し、委員会の調査分析において不当な働きかけと認められた場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホームページにより公表する。

(不当な働きかけ)

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
- ② 指名競争入札において自らを指名すること又は他社を指名しないことの依頼
- ③ 自らが受注すること又は他社に受注させないことの依頼
- ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査基準価格に関する情報聴取
- ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
- ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取

詳しくは当森林管理局のホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/apply/publicsale/koubo/index.html>

を確認すること。

(15) 本工事については、受注者が追加で費用を要する新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施する場合に設計変更の協議の対象となる。受注者からの申し出により、受注者による施工計画書への反映と確実な履行を前提として設計変更を行い、必要に応じて請負代金額の変更や工期の延長を行う。

(別添1)

競争参加資格確認結果書

工 事 名:尾鈴(石河内)治山工事(関連災)

発注機関名:西都児湯森林管理署

入札公告日:令和4年11月30日

競争参加資格確認結果通知日:令和4年12月15日

資格確認申請者	資格の有無	資格がないと認めた理由
株式会社 七組 代表取締役 岩本 倫尚	有	
株式会社 桑原建設 代表取締役 桑原 常雄	有	

(別添3)

令和4年度

工事積算内訳書

工事名 : 尾鈴(石河内)治山工事(関連災)

施工場所 : 宮崎県児湯郡木城町尾鈴(石河内)地内

九州森林管理局

西都児湯森林管理署

明 細 表

1	No.1山腹工	尾鈴(石河内)	尾鈴(石河内)治山工事(関連災)				
コードNo	(構造) 工種配置図のとおり	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		西都児湯森林管理署	本署	宮崎	64	高鍋31	545
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
70	[施 工 面 積]		0.08	ha	0	0	
7001	法切工Ⅰ	山腹工(BH0.45)	39.00	m ²	685	26,715	
7006	法切工Ⅱ	セーフティクライマー工 施工規模による補正	66.00	m ³	5,940	392,040	
7049	法切工Ⅲ	山腹工(BH0.45)	17.00	m ³	614	10,438	
7007	段跳工	礫質土 段跳回数5回	329.00	m ³	1,451	477,379	
7008	崩土除去3200m	BH=0.8トラック10t 運搬距離3.2km	81.00	m ³	1,611	130,491	
7016	簡易法枠吹付工	H=150 枠間隔1.5m×1.5m 枠内植生基材t=5cm	728.00	m ²	10,733	7,813,624	
7023	モルタル吹付工	t=7cm	74.00	m ²	9,336	690,864	
7024	伏工	植生マット工	228.30	m ²	5,242	1,196,748	
7025	獣害対策工Ⅰ	簡易法枠吹付工用	728.00	m ²	4,381	3,189,368	
7026	獣害対策工Ⅱ	伏工用	228.30	m ²	3,815	870,964	
7015	残土処理工	不整地運搬車6tトラック10t	17.00	m ³	1,642	27,914	
7027	被害木処理	崩壊地内の被害木処理	11.78	m ³	6,836	80,528	
7035	支障木処理	崩壊地周辺 伐倒～片付	16.30	m ³	6,613	107,791	
7044	根株運搬	ダンプトラック10t車 運搬距離11.4km	2.15	m ³	4,254	9,146	
7045	支障木運搬	普通トラック10t車 現場～置場10km未満	2.00	回	18,430	36,860	
頁 計						15,060,870	
計							
割出単価							
(備考)							

明 細 表

1	No.1山腹工	尾鈴(石河内)	尾鈴(石河内)治山工事(関連災)				
コードNo	(構造) 工種配置図のとおり	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		西都児湯森林管理署	本署	宮崎	64	高鍋31	545
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7046	チェーンソー伐開	鋸長500mm樹冠疎密度:中位の伐開	310.00	m2	99	30,690	
7050	不整地運搬車運搬工 (6.0t)	鋼材・その他	6.70	t	225	1,507	
頁 計						32,197	
計						15,093,000	
割出単価						188,662,500	
(備考) 金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						5,733,001	
金額計の内 労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)						242,424	
金額計の内 形成材料						5,125,971	
金額計の内 機械賃料 週休2日補正係数(1.04)						61,573	

明 細 表

2	仮設工	尾鈴(石河内)	尾鈴(石河内)治山工事(関連災)				
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		西都児湯森林管理署	本署	宮崎	64	高鍋31	545
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施 工 々 種]		2.00	工種	0	0	
7047	アンカー設置・撤去工(立木アンカー)	メインアンカーの展開を含む	6.00	箇所	124,031	744,186	
7048	アンカー確認試験工		6.00	箇所	36,286	217,716	
頁 計						961,902	
計						[961902]	961,000
割出単価						480,500	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		793,272	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)				0	
	金額計の内	形成材料				0	
	金額計の内	機械賃料				0	

明 細 表

1# 尾鈴(石河内) ▼

4	間接工事費 現場管理費	尾鈴(石河内)治山工事(関連災)																																																																																																																																									
	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック	(サブブロック)	(ブロック略称)																																																																																																																																					
		西都児湯森林管理署	本署	64	545	宮崎																																																																																																																																					
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額																																																																																																																																					
	現 場 管 理 費		1.0	式	-	7,287,000																																																																																																																																					
	計					7,287,000																																																																																																																																					
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">A</td> <td style="width: 35%;">直接工事費</td> <td></td> <td style="width: 10%; text-align: right;">16,054,000</td> <td style="width: 10%;">円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>純工事費</td> <td>(A + 共仮費)</td> <td style="text-align: right;">18,535,000</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>飛行費</td> <td>(処分費等一部含)</td> <td></td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>現場管理費算定対象額</td> <td>(B - C)</td> <td style="text-align: right;">18,535,000</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>現場管理費率</td> <td>(Dで算定)</td> <td style="text-align: right;">37.09</td> <td>%</td> <td style="text-align: center;">1 治山地すべり工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td>F</td> <td>施工時期補正 設定工期</td> <td>(標準工期)</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td>日 (</td> <td style="text-align: center;">221 日)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>冬期期間内工期</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H</td> <td>級地区分補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0.00</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>I</td> <td>冬期率(I年度内工期率)</td> <td>(G/F * 100)</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td>%</td> <td>(零国の場合年度内工期率と読替)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>J</td> <td>冬期補正率</td> <td>(H * I / 100)</td> <td style="text-align: center;">0.00</td> <td>%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>K</td> <td>真夏日</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>L</td> <td>真夏日率</td> <td>(K/F * 100)</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td>%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>M</td> <td>熱中症対策補正率</td> <td>(L * 1.2 / 100)</td> <td style="text-align: center;">0.00</td> <td>%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>N</td> <td>施工地域補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.00</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>O</td> <td>週休2日補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.06</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>P</td> <td>補正現場管理費率</td> <td>(E * N + (J + M)) * C</td> <td style="text-align: right;">39.32</td> <td>%</td> <td>(J + Mの最大は2.0%)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Q</td> <td>算定現場管理費</td> <td>(D * P / 100)</td> <td style="text-align: right;">7,287,962</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R</td> <td>端数切捨額</td> <td>(千円止)</td> <td style="text-align: right;">-962</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>現場管理費</td> <td>(Q + R)</td> <td style="text-align: right;">7,287,000</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>							A	直接工事費		16,054,000	円			B	純工事費	(A + 共仮費)	18,535,000	円			C	飛行費	(処分費等一部含)		円			D	現場管理費算定対象額	(B - C)	18,535,000	円			E	現場管理費率	(Dで算定)	37.09	%	1 治山地すべり工事		F	施工時期補正 設定工期	(標準工期)	0	日 (221 日)		G	冬期期間内工期		0	日			H	級地区分補正係数		0.00				I	冬期率(I年度内工期率)	(G/F * 100)	0	%	(零国の場合年度内工期率と読替)		J	冬期補正率	(H * I / 100)	0.00	%			K	真夏日		0	日			L	真夏日率	(K/F * 100)	0	%			M	熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)	0.00	%			N	施工地域補正係数		1.00				O	週休2日補正係数		1.06				P	補正現場管理費率	(E * N + (J + M)) * C	39.32	%	(J + Mの最大は2.0%)		Q	算定現場管理費	(D * P / 100)	7,287,962	円			R	端数切捨額	(千円止)	-962	円			S	現場管理費	(Q + R)	7,287,000	円		
A	直接工事費		16,054,000	円																																																																																																																																							
B	純工事費	(A + 共仮費)	18,535,000	円																																																																																																																																							
C	飛行費	(処分費等一部含)		円																																																																																																																																							
D	現場管理費算定対象額	(B - C)	18,535,000	円																																																																																																																																							
E	現場管理費率	(Dで算定)	37.09	%	1 治山地すべり工事																																																																																																																																						
F	施工時期補正 設定工期	(標準工期)	0	日 (221 日)																																																																																																																																						
G	冬期期間内工期		0	日																																																																																																																																							
H	級地区分補正係数		0.00																																																																																																																																								
I	冬期率(I年度内工期率)	(G/F * 100)	0	%	(零国の場合年度内工期率と読替)																																																																																																																																						
J	冬期補正率	(H * I / 100)	0.00	%																																																																																																																																							
K	真夏日		0	日																																																																																																																																							
L	真夏日率	(K/F * 100)	0	%																																																																																																																																							
M	熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)	0.00	%																																																																																																																																							
N	施工地域補正係数		1.00																																																																																																																																								
O	週休2日補正係数		1.06																																																																																																																																								
P	補正現場管理費率	(E * N + (J + M)) * C	39.32	%	(J + Mの最大は2.0%)																																																																																																																																						
Q	算定現場管理費	(D * P / 100)	7,287,962	円																																																																																																																																							
R	端数切捨額	(千円止)	-962	円																																																																																																																																							
S	現場管理費	(Q + R)	7,287,000	円																																																																																																																																							
備考																																																																																																																																											

割 増 単 価 表

尾鈴(石河内)治山工事(関連災)

7001 法切工 I		西都児湯森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
治局11-2-3	山腹工(BH0.45)	宮崎	64	高鍋31	545	1 m ³	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5784	掘削積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.45BH 地山 山地治山B 山腹工	1.000	m3	685	685	
計		週休:4週8休以上				685	
		単 価			1.0 m ³ 当り	685	
		単価の内労務費の金額				314	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

尾鈴(石河内)治山工事(関連災)

7005 発動発電機運転		西都児湯森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
	ディーゼル 45VA 排ガス対策型(1次)	宮崎	64	高鍋31	545	1 日	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 99	軽 油		39.650	L	143	5,670	
* 3703	発動発電機損料	ディーゼル 45VA 排ガス対策型(1次)	1.200	共日	2,890	3,468	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	1.000	%	9,138	91	
計		週休:4週8休以上				9,229	
		単 価			1.0 日当り	9,229	
		単価の内労務費の金額				0	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 歩掛及び損料単価は別途見積による。							

割 増 単 価 表

尾鈴(石河内)治山工事(関連災)

7006 法切工Ⅱ		西都児湯森林管理署 本署					
コードNo	(構造) セーフテイクライマー工 施工規模による補正	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	高鍋31	545	100 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 7002	地山掘削工	礫質土	100.000	m3	3,300	330,000	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	80.000	%	330,000	264,000	100m3未満
計		週休:4週8休以上				594,000	
		単 価			1.0 m3当り	5,940	
		単価の内労務費の金額				1,123	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 諸雑費率は別途見積による。							

割 増 単 価 表

尾鈴(石河内)治山工事(関連災)

7011 残土処理		西都児湯森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共1-9-1	BD11t	宮崎	64	高鍋31	545	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6337	締固め(路体・築堤等)	11tBD 普通	1.000	m3	135	135	
計		週休:4週8休以上				135	
		単 価			1.0 m3当り	135	
		単価の内労務費の金額				55	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

尾鈴(石河内)治山工事(関連災)

7013 残土の積込費		西都児湯森林管理署 本署					
コードNo	(構造) BH0.8	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	高鍋31	545	56 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6332	積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	BH0.8 地山 10,000m3未満	56.000	m3	51	2,856	
計		週休:4週8休以上				2,856	
		単 価			1.0 m3当り	51	
		単価の内労務費の金額				18	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

尾鈴(石河内)治山工事(関連災)

7021 枠設置シート設置工		西都児湯森林管理署 本署						
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位	
共4-1-4	簡易法枠工	宮崎	64	高鍋31	545	100 m2		
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
*	5	法 面 工	令和4年3月労賃	1.500	人	25,935	38,903	
	1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	10.000	%	38,903	3,890	
	2872	ソイルクリート用シート(H=150)	M型 110cm×110cm	42.300	枚	220	9,306	
計		週休:4週8休以上					52,099	
		単 価	1.0 m2当り				521	
		単価の内労務費の金額					389	
		単価の内形成材料の金額					93	
[摘要] No.4786								

割 増 単 価 表

尾鈴(石河内)治山工事(関連災)

7023 モルタル吹付工		西都児湯森林管理署 本署					
コードNo	(構造) t=7cm	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	高鍋31	545	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3705	モルタル吹付工	市場単価 t=7cm	1.000	m2	9,336	9,336	
計		週休:4週8休以上				9,336	
		単 価			1.0 m2当り	9,336	
		単価の内労務費の金額				0	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

尾鈴(石河内)治山工事(関連災)

7030	積込	西都児湯森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
治提7-2-1.2	低質材 N・L込 グラップルローダ	宮崎	64	高鍋31	545	39.2 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6241	グラップルローダ運転	6t	6.000	時間	8,703	52,218	
計		週休:4週8休以上				52,218	
		単 価		1.0 m3当り		1,332	
		単価の内労務費の金額				628	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

尾鈴(石河内)治山工事(関連災)

7032 被害木運搬		西都児湯森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
	普通トラック10t車 現場～産業廃棄物処理場 20km未満	宮崎	64	高鍋31	545	1 回	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3714	貨物自動車運搬	普通トラック10t車 運搬距離20km未満	1.000	回	20,870	20,870	
計		週休:4週8休以上				20,870	
		単 価			1.0 回当り	20,870	
		単価の内労務費の金額				0	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

尾鈴(石河内)治山工事(関連災)

7033 木寄せ I		西都児湯森林管理署 本署					
コードNo	(構造) ウインチ付グラップル NL一般材 平均集材距離30m未満	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	高鍋31	545	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3715	木寄せ	ウインチ付グラップル 一般材	1.000	m3	2,102	2,102	
計		週休:4週8休以上				2,102	
		単 価			1.0 m3当り	2,102	
		単価の内労務費の金額				0	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 別途集運造材計算書による。							

割 増 単 価 表

尾鈴(石河内)治山工事(関連災)

7034 木寄せⅡ		西都児湯森林管理署 本署					
コードNo	(構造) ウインチ付グラップル NL低質材 平均集材距離30m未満	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	高鍋31	545	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3716	木寄せ	ウインチ付グラップル 低質材	1.000	m3	3,008	3,008	
計		週休:4週8休以上				3,008	
		単 価			1.0 m3当り	3,008	
		単価の内労務費の金額				0	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 別途集運造材計算書による。							

集 運 造 材 計 算 書

尾鈴(石河内) 国有林

245リ 林小班

(付属表その1の1) 1m3あたり

作業種	材種 区分	平均 材積	平均 樹高	平均 集材 距離	基準 功程	通勤補正 係数		修 正 功 程 経 費			
						林内	林外	功程	労賃	機械損料	合計
ウインチ付グラップル	NL一般材	0.47		27	32.11	1.00	1.00	32.11	1,196	906	2,102
100%	NL低質材	0.25		27	22.44	1.00	1.00	22.44	1,711	1,297	3,008
計	NL一般材								1,196	906	2,102
	NL低質材								1,711	1,297	3,008
製 作 経 費											
機械運転手		23,000	円	一般作業手		15,400	円				
機械等経費	プロセッサ	45,765	円	制作費増減率		100%			作 業 条 件		易と易
	フォワーダ	24,989	円	(修正行程 ×		1.000)	往復時間	林内	0分		
	ウインチ付グラップル	29,104	円				林外	0分			

割 増 単 価 表

尾鈴(石河内)治山工事(関連災)

7037 枝払Ⅱ		西都児湯森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共1-2-3(2)3	22cm以上～28cm未満	宮崎	64	高鍋31	545	100本	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 1	特殊作業員	令和4年3月労賃	0.310	人	24,255	7,519	
* 2	普通作業員	令和4年3月労賃	0.310	人	17,640	5,468	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	8.000	%	12,987	1,039	
計		週休:4週8休以上			14,026		
		単 価	1.0 本当り		140		
		単価の内労務費の金額			130		
		単価の内形成材料の金額			0		
[摘要]							

割 増 単 価 表

尾鈴(石河内)治山工事(関連災)

7038	玉切Ⅱ	西都児湯森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共1-2-3(2)4)	22cm以上～28cm未満	宮崎	64	高鍋31	545	100本	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 1	特殊作業員	令和4年3月労賃	0.260	人	24,255	6,306	
* 2	普通作業員	令和4年3月労賃	0.260	人	17,640	4,586	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	9.000	%	10,892	980	
計		週休:4週8休以上			11,872		
		単 価	1.0 本当り		119		
		単価の内労務費の金額			109		
		単価の内形成材料の金額			0		
[摘要]							

割 増 単 価 表

尾鈴(石河内)治山工事(関連災)

7040 片付Ⅱ		西都児湯森林管理署 本署					
コードNo <small>共1-2-3(2)5</small>	(構造) 22cm以上～28cm未満	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	高鍋31	545	100本	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 2	普通作業員	令和4年3月労賃	0.620	人	17,640	10,937	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	1.000	%	10,937	109	
計		週休:4週8休以上				11,046	
		単 価	1.0 本当り			110	
		単価の内労務費の金額				109	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 丸太並べ、集積、固定整理及び20m程度の小運搬を含む。							

割 増 単 価 表

尾鈴(石河内)治山工事(関連災)

7042 根切		西都児湯森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	高鍋31	545	10 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	特殊作業員	令和4年3月労賃	0.630	人	24,255	15,281	
2	普通作業員	令和4年3月労賃	0.420	人	17,640	7,409	
4033	バックホウ運転経費	山積0.45m3[0.35m3]割増 0%	3.300	時間	7,990	26,367	
計		週休:4週8休以上				49,057	
		単 価	1.0 m3当り			4,906	
		単価の内労務費の金額				3,544	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

尾鈴(石河内)治山工事(関連災)

7043 根株積込		西都児湯森林管理署 本署					
コードNo	(構造) BH 0.45	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	高鍋31	545	10 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	普通作業員	令和4年3月労賃	0.270	人	17,640	4,763	
4033	バックホウ運転経費	山積0.45m3[0.35m3]割増 0%	3.600	時間	7,990	28,764	
計		週休:4週8休以上				33,527	
		単 価			1.0 m3当り	3,353	
		単価の内労務費の金額				1,867	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

尾鈴(石河内)治山工事(関連災)

7044	根株運搬	西都児湯森林管理署 本署					
コードNo	(構造) ダンプトラック10t車 運搬距離11.4km	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	高鍋31	545	2.24 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4144	ダンプトラック運転経費	10t (+0%) タイヤ損耗費:良好	1.000	時間	9,529	9,529	
計		週休:4週8休以上				9,529	
		単 価		1.0 m3当り		4,254	
		単価の内労務費の金額				1,578	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] $\alpha = 3.6h / 10m^3 * 積載量 * 60min = 3.6 / 10 * 2.9 * 60 = 62.64 \div 62.6$ $Cm = \beta * L + \alpha = 4.8 * 11.4 + 15 = 69.72 \div 70.0$ $Vt = 60 / Cm * q * E = 60 / 70 * 2.9 * 0.9 = 2.24$							

割 増 単 価 表

尾鈴(石河内)治山工事(関連災)

7045	支障木運搬	西都児湯森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 普通トラック10t車 現場～置場10km未満	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	高鍋31	545	1回	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3717	貨物自動車運搬	普通トラック10t車 運搬距離10km未満	1.000	回	18,430	18,430	
計		週休:4週8休以上				18,430	
		単 価			1.0 回当り	18,430	
		単価の内労務費の金額				0	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

尾鈴(石河内)治山工事(関連災)

7048 アンカー確認試験工		西都児湯森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	高鍋31	545	1箇所	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 24	土木一般世話役	令和4年3月労賃	0.330	人	26,460	8,732	
* 1	特殊作業員	令和4年3月労賃	1.000	人	24,255	24,255	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	10.000	%	32,987	3,299	
計		週休:4週8休以上				36,286	
		単 価	1.0箇所当り			36,286	
		単価の内労務費の金額				32,987	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 歩掛は別途見積による。							

